



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月29日

上場取引所 名

上場会社名 中部鋼板株式会社

コード番号 5461 URL <http://www.chubukohan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 雅晴

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 武田 亨

TEL 052-661-3811

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	29,048	△12.2	3,073	63.5	3,137	61.9	2,078	69.1
27年3月期第3四半期	33,068	2.9	1,879	378.6	1,938	431.1	1,228	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,053百万円 (40.0%) 27年3月期第3四半期 1,466百万円 (188.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	69.27	—
27年3月期第3四半期	40.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	62,145	55,026	88.1
27年3月期	60,285	53,334	88.1

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 54,762百万円 27年3月期 53,081百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
28年3月期	—	6.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△12.4	3,400	45.9	3,500	46.4	2,200	50.6	73.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	31,200,000 株	27年3月期	31,200,000 株
28年3月期3Q	1,201,224 株	27年3月期	1,201,224 株
28年3月期3Q	29,998,776 株	27年3月期3Q	29,998,826 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、全体として緩やかな回復基調で推移しましたが、中国をはじめとするアジア新興国等の経済減速や原油価格の下落、個人消費の停滞などが懸念され、先行き不透明な状況にあります。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、産業機械、建設機械向け需要及び建築向け需要は、依然として力強さに欠ける状態で推移いたしました。

このような厳しい事業環境の中、更なるコスト削減、受注量の確保に取り組んでまいりました。また、その他事業につきましてもそれぞれが精力的な営業活動を展開してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は290億4千8百万円と前年同期比40億1千9百万円の減収、経常利益は31億3千7百万円と前年同期比11億9千9百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は20億7千8百万円と前年同期比8億4千9百万円の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、依然として需要家の在庫調整の影響が残ること等から、主要製品である厚板の販売数量が減少し、販売価格も下落しました。その結果、売上高は274億3千万円と前年同期比34億8千8百万円の減収となりましたが、主原料である鉄スクラップ価格が前年同期を下回って推移したことにより、セグメント利益（営業利益）は29億6千4百万円と前年同期比12億6千1百万円の増益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、厨房工事の増加及び広告看板部門の受注増により、売上高は4億1千3百万円と前年同期比4千3百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は7千5百万円と前年同期比1千8百万円の増益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、倉庫取扱量が増加したことにより、売上高は2億5千1百万円と前年同期比7百万円の増収となり、セグメント利益（営業利益）は4千6百万円と前年同期比0百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、大型案件が減少した影響により、売上高は9億5千3百万円と前年同期比5億8千2百万円の減収となり、セグメント損失（営業損失）は5千5百万円（前年同四半期連結累計期間の、セグメント利益（営業利益）は4千万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、319億1千5百万円で、前連結会計年度末より、23億7千9百万円の増加となりました。その主な要因は、有価証券、原材料及び貯蔵品が減少したものの、現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は、302億2千9百万円で、前連結会計年度末より、5億1千9百万円の減少となりました。その主な要因は、投資有価証券が増加したものの、有形固定資産において減価償却が進んだことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、58億8千1百万円で、前連結会計年度末より、8千7百万円の増加となりました。その主な要因は、未払金、未払消費税等が減少したものの、未払法人税等が増加したことによるものです。

固定負債は、12億3千6百万円で、前連結会計年度末より、7千9百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は、550億2千6百万円で、前連結会計年度末より、16億9千2百万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成27年11月5日に公表いたしました「通期業績予想の修正並びに剰余金の配当（中間配当）及び配当予想の修正（期末配当）に関するお知らせ」に変更はありませんが、マーケット環境の変化も予想されますことから、今後、業績予想の修正を行なう必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第1四半期連結会計期間より、新たに設立したMEITOKU ENGINEERING VIETNAM CO., LTDを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,380	12,692
受取手形及び売掛金	10,958	13,302
有価証券	6,502	1,001
商品及び製品	2,124	2,105
仕掛品	869	812
原材料及び貯蔵品	2,393	1,787
繰延税金資産	194	133
その他	112	80
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,535	31,915
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,116	7,836
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	15,991	14,892
土地	1,933	1,976
建設仮勘定	44	25
その他（純額）	5	3
有形固定資産合計	26,091	24,734
無形固定資産		
投資その他の資産	124	103
投資有価証券	3,927	4,634
長期貸付金	3	3
退職給付に係る資産	6	—
繰延税金資産	244	341
その他	364	417
貸倒引当金	△13	△4
投資その他の資産合計	4,534	5,392
固定資産合計	30,749	30,229
資産合計	60,285	62,145

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,583	3,744
未払金	597	385
未払法人税等	456	854
未払消費税等	551	345
賞与引当金	382	199
役員賞与引当金	4	3
その他	217	347
流動負債合計	5,794	5,881
固定負債		
役員退職慰労引当金	17	19
退職給付に係る負債	1,022	1,098
その他	116	119
固定負債合計	1,157	1,236
負債合計	6,951	7,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,728	4,728
利益剰余金	42,451	44,169
自己株式	△497	△497
株主資本合計	52,588	54,306
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	771	697
為替換算調整勘定	—	1
退職給付に係る調整累計額	△278	△243
その他の包括利益累計額合計	492	456
非支配株主持分	252	263
純資産合計	53,334	55,026
負債純資産合計	60,285	62,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	33,068	29,048
売上原価	28,059	22,885
売上総利益	5,008	6,163
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	1,605	1,474
役員報酬及び給料手当	751	776
賞与引当金繰入額	65	66
退職給付費用	59	67
その他	646	703
販売費及び一般管理費合計	3,128	3,089
営業利益	1,879	3,073
営業外収益		
受取利息	27	30
受取配当金	47	60
受取賃貸料	45	44
雑収入	19	11
営業外収益合計	140	147
営業外費用		
支払利息	5	5
固定資産処分損	56	62
雑損失	20	15
営業外費用合計	82	83
経常利益	1,938	3,137
特別利益		
会員権売却益	0	—
会員権償還益	—	4
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	0	5
特別損失		
会員権売却損	0	—
会員権償還損	—	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,937	3,141
法人税等	698	1,051
四半期純利益	1,239	2,090
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	12
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,228	2,078

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,239	2,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	193	△73
為替換算調整勘定	—	1
退職給付に係る調整額	33	34
その他の包括利益合計	226	△36
四半期包括利益	1,466	2,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,455	2,041
非支配株主に係る四半期包括利益	10	12

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	30,919	369	243	1,535	33,068
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	24	7	1,677	475	2,185
計	30,944	376	1,920	2,011	35,253
セグメント利益	1,702	57	45	40	1,845

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,845
セグメント間取引消去	50
全社費用(注)	△16
四半期連結損益計算書の営業利益	1,879

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	27,430	413	251	953	29,048
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	24	5	1,548	450	2,029
計	27,454	418	1,800	1,404	31,077
セグメント利益又はセグメント損失(△)	2,964	75	46	△55	3,030

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,030
セグメント間取引消去	63
全社費用(注)	△20
四半期連結損益計算書の営業利益	3,073

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。